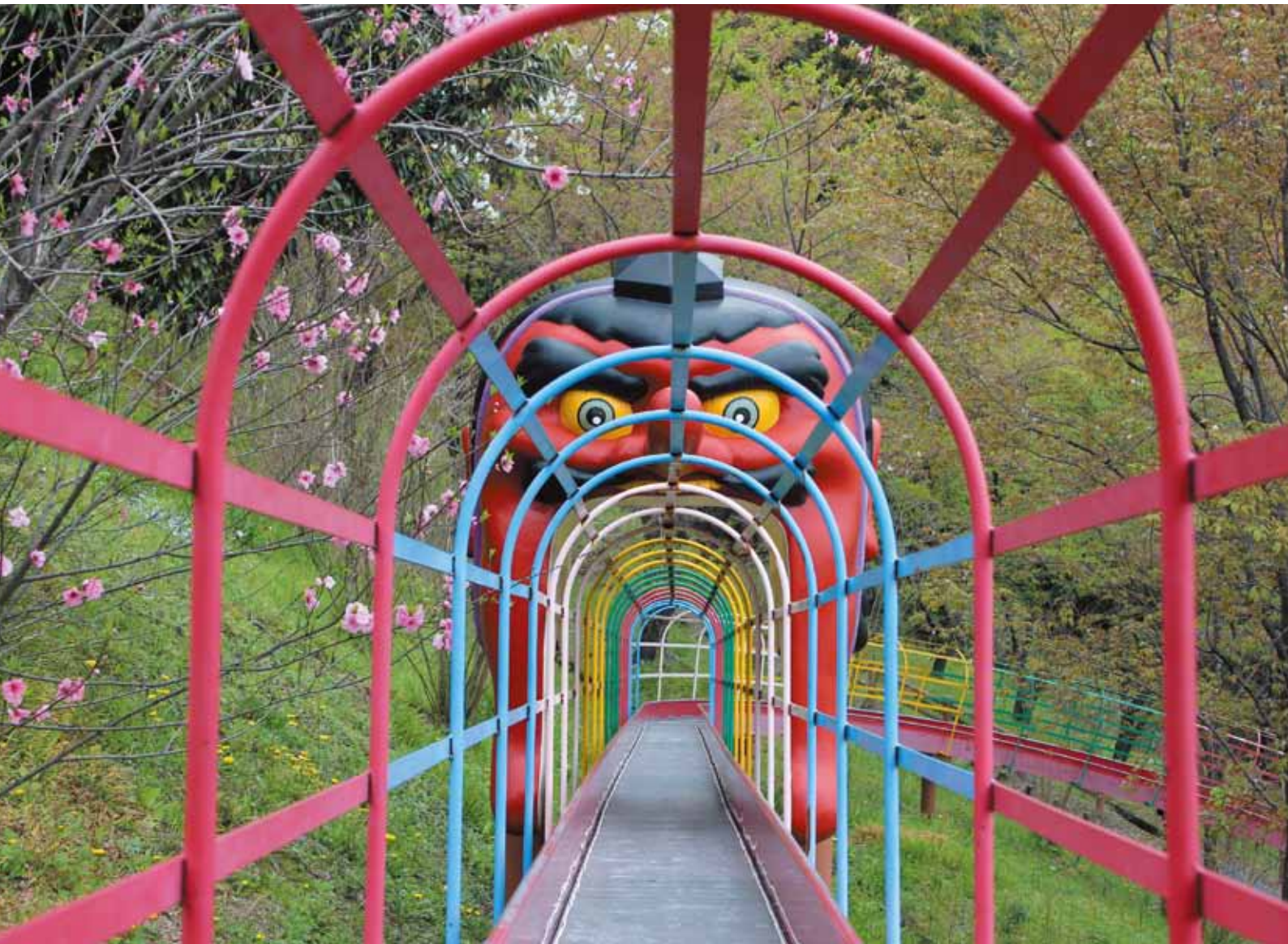




つのもちよう

第49号

議会だより



3月定例会

平成29年5月1日発行

発行 高知県津野町議会
☎(0889)55-2038
編集 議会だより発行調査特別委員会
発行責任者 議長 大崎公孝
印刷 刷 笹岡印刷所

主な紙面

平成29年度一般会計当初予算	2P
施政方針	8P
町政を問う（5人が一般質問）	10～18P

平成29年度一般会計予算

54億3,900万円

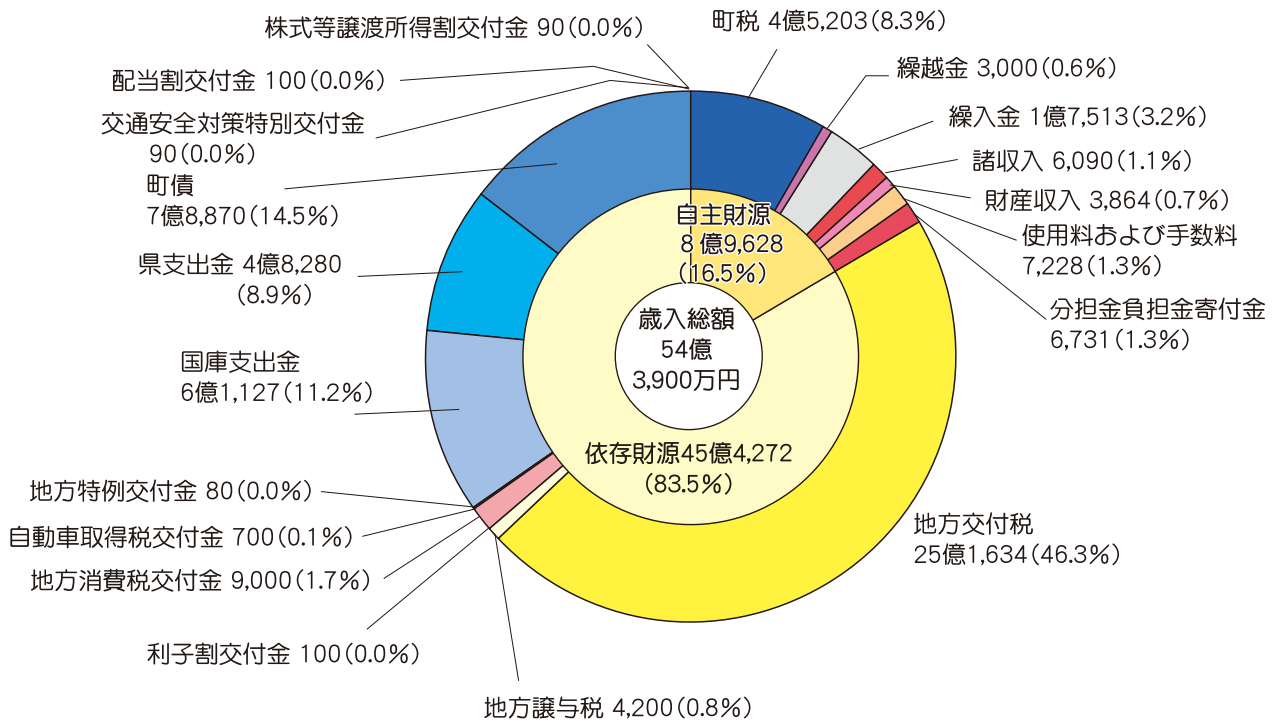
対前年度
6億7,400万円(11%)減

3月定例会は、2日から8日までの6日間開かれ、町長の施政方針、教育長の教育行政報告、専決処分
の報告2件・承認1件、28年度補正予算、29年度一般会計（骨格予算）及び各特別会計予算、条例制定
等20議案を原案のとおり可決、人事案件11件を同意した。

一般質問には5人が立ち、町長の施政方針、行政運営、国道改良、農林業施策、保育士不足や子育て支
援対策等について執行部をたじた。

一般会計予算歳入構成

(単位 万円)



歳入(収入)

● 地方交付金

地方税収が不足するため標準的な行政運営に支障をきたす自治体に対して、一定の基準で国から交付される税金。

● 国庫支出金

各種事業を実施するための国からの負担金や補助金。

● 県支出金

各種事業を実施するための県からの負担金や補助金。

● 繰入金

必要な財源を確保するため、基金（町の預金）から繰り入れるお金。

● 町債

道路の開設や公共施設の建設など、大きな事業を実施するときに借りる資金。

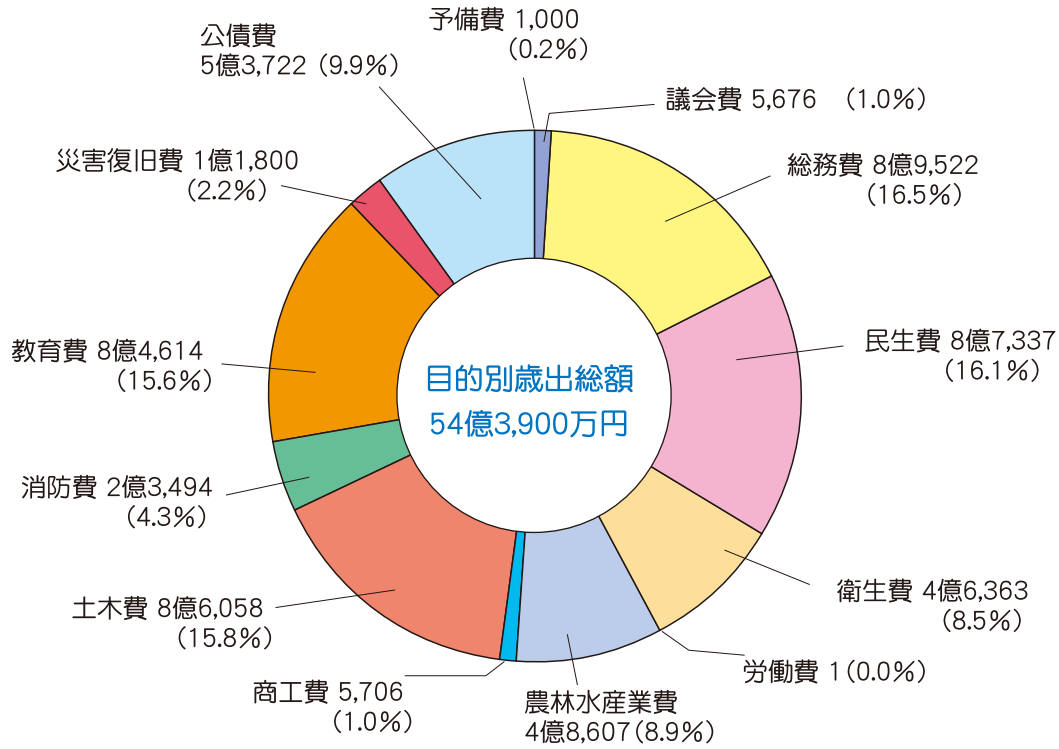
会計別予算

(円)

会計名	29年度予算額(円)	28年度当初額(円)	前年度比	
			金額(円)	伸び率(%)
一般会計	54億3,900万	61億1,300万	△6億7,400万	△11.0
国民健康保険事業特別会計	10億643万	11億418万	△9,775万	△8.8
（事業勘定）	9億1,227万	9億4,973万	△2,249万	△2.3
（直営診療施設勘定）	1億5,203万	1億5,445万	△242万	△1.5
簡易水道事業特別会計	6億877万	4億296万	2億581万	51.0
生活環境施設特別会計	8,517万	8,043万	474万	5.8
介護保険事業特別会計	7億6,639万	7億6,443万	196万	0.2
後期高齢者医療特別会計	1億705万	9,363万	1,342万	14.3

29年度予算は、当初予算（骨格予算）と補正予算（政策予算）を合算した金額です。

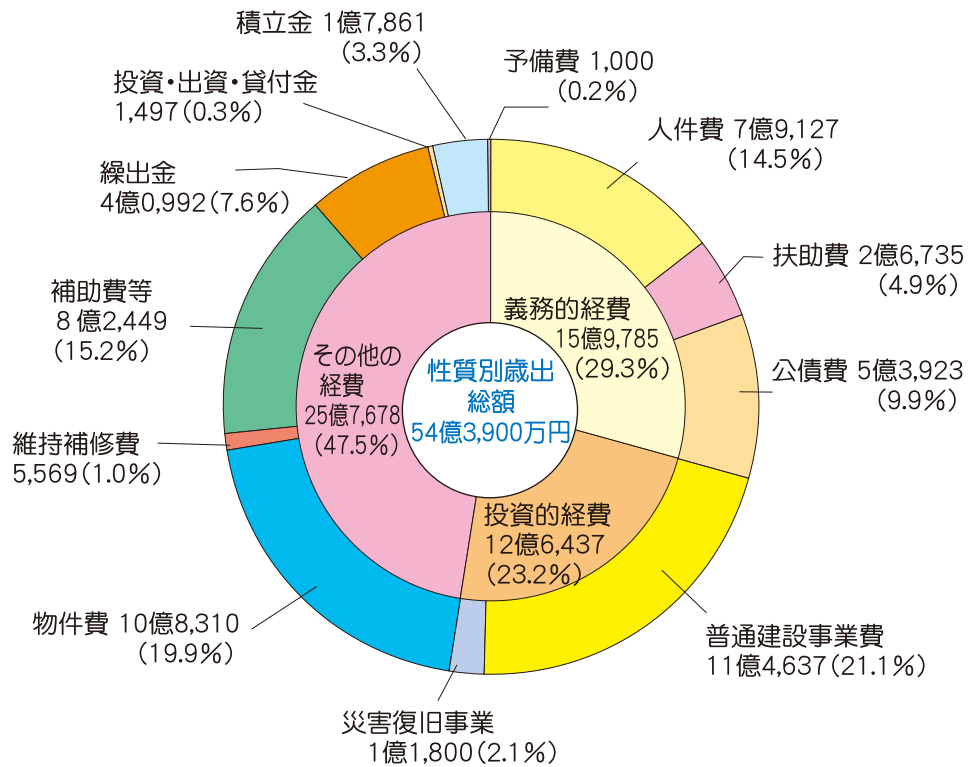
一般会計予算歳出構成



(単位 万円)

歳出(支出)

- 議会費
議員活動に要する経費。
- 総務費
役場庁舎や町営住宅の維持管理、交通安全対策、選挙などに要する経費。
- 民生費
社会福祉や児童福祉、老人福祉などの経費。
- 衛生費
予防接種や検診などの保健衛生やゴミの収集などの経費。
- 農林水産業
農林水産業を振興するための経費。
- 商工費
商工業の振興や観光事業に要する経費。
- 土木費
町道の改良、維持管理や県道の改良事業負担金に要する経費。
- 消防費
消防施設等の整備に要する経費。
- 教育費
学校教育をはじめ、社会教育、体育行事の運営に要する経費。
- 災害復旧費
災害復旧に要する経費。
- 公債費
町債(借入金)の返済に充てる経費。



国民健康保険事業勘定は、国保税の引き上げ及び一般会計からの財政支援等繰入金が行われていないが、財政調整基金の減少により厳しい運営状況である。

簡易水道事業特別会計は、大野統合簡易水道整備工事及び既設の簡易水道等改修事業の測量設計費、公債費の償還による。

介護保険事業特別会計は、65歳以上の介護認定者に対する所要額を計上した。

生活環境施設整備特別会計は、合併処理浄化槽30基分を予算化した。

後期高齢者医療特別会計は、75歳以上の人口1千551人を対象に低所得者に対する保険料の軽減分を含めた所要額を計上した。

平成29年度一般会計予算の事業概要

主な新規事業一覧表（抜粋）

（単位：千円）

科目	事業名	当初予算額	備考
総務費	結婚新生活支援事業	2,400	町内在住の新婚者（所得制限有）への支援
	デジタル防災行政無線整備事業	15,200	デジタル防災行政無線実施設計作成業務
民生費	老人福祉センター改修事業	49,761	老人福祉センター改修工事など
	高原荘デイサービス送迎車購入事業	4,448	デイサービス送迎車両購入への補助
農林水産業費	林道橋梁点検事業	7,100	林道の橋梁、トンネル点検
商工費	歴史博覧会	9,340	「志国高知 幕末維新博」の地域会場を基軸とした周遊観光形成事業
土木費	社会資本整備総合交付金事業（老朽化重点計画）	95,250	町道にかかる橋梁の点検や架け替え、補修など
教育費	小中学校空調機整備事業	60,502	小中学校の冷暖房整備
	コミュニティスクール導入等促進事業	1,855	「コミュニティ・スクール」導入の促進など
	歴史観光資源等強化事業	83,710	歴史資源パンフレットや片岡別荘保存補修工事など
	運動公園トイレ改修事業	2,500	海洋センターや総合センター屋外トイレの洋式化

主な継続事業（抜粋）

総務費	若者定住促進住宅取得奨励金	12,600	45歳以下の者が定住する目的で、町内に住宅を新築または増築する場合に補助金を交付【制度拡充：多世帯住宅を目的とした増築の場合は、補助金を嵩上げ】
	公共交通再編計画事業	17,506	コミュニティバスの購入など
	住宅耐震関係事業	19,770	住宅耐震診断、設計、改修への補助
	高知県地域防災対策総合補助金事業	17,448	家具転倒防止対策や自主防災組織への防災資機材整備に係る補助
民生費	子育て応援金事業	7,200	出生や小学校及び中学校入学時に子育て応援金を交付【制度拡充：出生50千円から、第1子50千円・第2子100千円・第3子以降300千円に制度拡充】
農林水産業費	有害鳥獣被害対策事業	16,991	有害鳥獣駆除奨励金など
	山村林業者支援事業（町単補助）	17,788	保育間伐、再造林、下刈りなどへの補助
	林道整備事業	183,950	林道整備
土木費	地方創生道整備推進交付金事業（旧道整備交付金）	198,550	町道整備
	社会資本整備総合交付金事業（社総金）	265,800	町道整備
	社会資本整備総合交付金事業（防安心）	53,200	町道整備
	社会資本整備総合交付金事業（老朽化対策）	35,150	町道整備
教育費	特別支援教育支援事業	21,337	特別支援教育支援員に係る費用など（8名から10名に増員予定）
	放課後等学習支援事業	16,587	学習支援員に係る費用など

3月定例会
本庁舎議場



28年度補正予算

条例の制定・改正

▼一般会計補正予算(第5号)

各事務事業について決算見込み額に対する予算の過不足額を計上するとともに、「原木増産推進事業」に3千995万円、地方交付税の交付見込みにより、施設等整備基金に1億1千777万2千円を積み立て、歳入歳出2千900万円を減額し、歳入歳出の総額を69億4千400万円とする。

可決(全員一致)

▼介護保険事業特別会計補正予算(第3号)

平成28年度保険給付費の過不足額、平成28年度地域支援事業の減額等歳入歳出160万8千円を減額し、歳入歳出の総額を7億7千346万4千円とする。

可決(全員一致)

▼地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例の制定

地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部を改正する法律の改正に伴い、育児休業の対象となる子の範囲の見直し、介護休業の分割取得、介護のための所定労働時間の短縮措置等に関して新たに規定されたため関係条例を改正するもの。

可決(全員一致)

▼津野町職員の給与に関する条例の一部改正

平成28年8月8日付の人事院が行った国家公務員の

給与に関する勧告にあわせ、職員に対して支給する扶養手当を改正するため一部改正するもの。

可決(全員一致)

▼津野町個人情報保護条例の一部改正

個人情報保護に関する法律及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴う条すれ等により改正するもの。

可決(全員一致)

▼津野町税条例等の一部を改正する条例の一部改正

地方税法の一部改正及び所得税法等の一部改正により、医療費控除の特例に係る規定の追加や軽自動車税のグリーン化特例の適用延長、消費税10%引き上げ時の軽自動車税環境性能割創設や法人税割の引き下げ等、所要の整備を行う必要が生じたため改正するもの。

可決(全員一致)

▼津野町国民健康保険税条例の一部改正

所得税法等の一部改正により、特例適用利子等の額及び特例適用配当等の額に係る所得を分離課税区分として創設されたことに伴い、国民健康保険税の算定等について新たに規定されたことにより改正するもの。

可決(全員一致)

▼津野町介護保険条例の一部改正

平成29年4月1日に予定されていた消費税8%から10%への増税が延期されたことに伴い、平成29年度の介護保険料を平成28年度と同額に定めるため改正するもの。

可決(全員一致)

▼津野町給水条例の一部改正

西黒川地区の給水区域の拡張に伴う変更と町内全ての簡易水道の事業統合を行ない津野町簡易水道として一本化するため改正するもの。

その他の議決

可決(全員一致)

▼津野町公の施設の管理に係る指定管理者の指定

貝ノ川地区集落活動拠点施設の指定管理者として「貝ノ川棚田保存会」を指定。

可決(全員一致)

津野町加工所及び津野町アンテナショップの指定管理者として「株式会社満天の星」を指定。

可決(全員一致)

津野町農村女性グループ活動促進施設の指定管理者として「はやまの茶屋」を指定。

可決(全員一致)

▼平成28年度第2・2号町道
芳生野奈路線橋梁上部工
事請負契約の締結

契約の方法 指名競争入札
契約金額 6千426万円
請負者(株) 鉄建ブリッジ
可決(全員一致)

▼津野町道路線の廃止

道路法第10条第1項の規
定に基づき町道の3路線を
廃止するもの。

可決(全員一致)

▼津野町道路線の認定

道路法第8条第2項の規
定に基づき町道の12路線を
認定するもの。

可決(全員一致)

委員の選任

▼監査委員

松岡康壽氏(再任)
津野町西倉川
昭和27年生



▼固定資産評価審査委員会
員

西森裕保氏(再任)
中土佐町久礼
昭和27年生



沖本 茂氏(再任)
津野町新田
昭和24年生



大崎敏正氏(再任)
津野町久保川
昭和16年生



委員の任命

▼農業委員会委員

松岡保宏氏(新任)
津野町中村
昭和28年生



戸田和宏氏(新任)
津野町上桑ヶ市
昭和44年生



宇都宮京子氏(新任)
津野町宮谷
昭和33年生



田部一直氏(新任)
津野町栗ノ木
昭和23年生



川村実男氏(新任)
津野町三間川
昭和55年生



大崎 登氏(新任)
津野町床鍋
昭和26年生



大地勝義氏(新任)
津野町日曾の川
昭和24年生



専決処分の報告

▼平成28年度津野町情報セキュリティ強化対策委託業務請負金額を29万3千円減額し、8千237万7千円とするもの。

▼平成28年度第7-1-13号大野統合簡易水道(西黒川)施設整備工事請負金額を411万5千880円増額し、7千889万320円とするもの。

専決処分の承認

▼平成28年度一般会計補正予算(第4号)

国補正による社会資本整備総合交付金事業等1億7千760万円増額し、2億1千36万3千円を翌年度に繰り越して使用することができ
る繰越明許費とする。

承認(全員一致)

臨時議会

3月17日、平成29年第2回臨時会を開催し、29年度補正予算(政策予算)と条例改正、副町長の選任、教育長・教育委員会委員の任命を行った。

条例の改正

▼津野町子育て応援金条例の一部改正

子育て応援金の支給額を、出生時一律5万円から、第2子は10万円、第3子以降は30万円に増額するため改正するもの。

可決(全員一致)

▼津野町体験交流施設設置及び管理に関する条例の一部改正

宿泊の場合の規定を削除することに伴い、津野町体験交流施設(承業塾)設置及び管理に関する条例を改正するもの。可決(全員一致)

副町長の選任

川上一郎氏(新任)
津野町高野
昭和29年生



教育長の任命

久寿久美子氏(新任)
須崎市池ノ内
昭和31年生



委員の任命

▼教育委員会委員

水足 浩氏(新任)
津野町力石
昭和49年生



完成した貝ノ川地区集落活動拠点施設



池田町長

町長 施政方針

平成29年第1回定例会に報告2件・承認1件・条例制定案1件・改正案6件・予算案8件・その他16件の34議案を提案した。3期目に就任したのが2月27日であったため、予算調整を行う時間的余裕がなく、経常的経費を中心とした骨格予算となった。できるだけ早い時期に肉付け予算を提案する。

- 一、思いやりと協働のまちづくり
 - (1) 集落活動を支援

各地で活動が活発に行われている。薬膳料理の開発・若者定住の取り組み・集落活動センターの設立を視野に地域ビジネスの支援をする。
 - (2) 協定期限が3年を経過

高知県立大学との包括連携協定期間の更新を予定。「津野山学」の推進に力点を置き、地域づくり活動の核となる人材の育成を図る。
 - 二、地域資源を活かした豊かなまちづくり
 - (1) 志国高知幕末維新博が開幕。吉村虎太郎邸を地域会場、片岡直輝・直温氏の生家と郷土資料館をサブ会場として交流人口の拡大を図る。虎太郎邸のホームページを立ち上げ、観光情報の発信も行う。
 - (2) 林業機械の導入補助を行い、生産効率の向上を図る。
- 二、子育て応援金

第1子5万円・第2子10万円・第3子以降30万円を出産時に支援する。
- 三、自然と調和するまちづくり
 - (1) 移住定住対策事業の拡充

町外からの移住を促進。若者層の町外への流出を緩和し、事業の拡大を図る。
 - (2) 簡易水道の整備促進

町内10の簡易水道を「津野町簡易水道」とし、白石地区の整備や新田地区の水道管の更新も実施設計に着手する。
 - 四、健康で笑顔あふれるまちづくり
 - (1) コミュニティバスの試験運行

9月末まで運行を継続し、利用者の満足度や乗降者数などの利用状況の評価・検証し利便性の向上を図る。
 - (2) 健康マイレージ事業

特定健診やガン検診、母子保健事業・健康づくり事業などの参画にポイントを付与し特典を受けることができる。
 - (3) 第7期介護保険事業等の計画策定

平成30年度から32年度までの3年間の介護保険事業の計画の策定を行う。今後の高齢者の動向を勘案し、中長期的な目標・具体的な施策を明らかにする。
 - (4) 第7期介護保険事業等の計画策定

平成30年度から32年度までの3年間の介護保険事業の計画の策定を行う。今後の高齢者の動向を勘案し、中長期的な目標・具体的な施策を明らかにする。
 - (5) 老人福祉センター

西地区の拠点事務所としての活用を予定しているが、築30年を経過しており、要望や提案を聞きながら改修工事に着手する。
- 五、健やかで心豊かなひとづくり

学力向上対策室を設置して4年が経過した。児童・生徒・教員の授業に対する意識の向上が図られ、調査からも成果がみられる。
- 六、効率的で健全な行財政運営によるまちづくり

合併以来、人件費の削減・公債費の繰上償還・小学校の統合・幼保一元化等の財政改革で健全な状況を保っている。一方、景気対策や葉山運動公園総合センター・集落活動拠点施設・し尿処理施設等の大型整備事業により町債残高が増加。公債費を抑えるため繰上償還を実施して町債の発行を抑制する。

本町における財政の健全化はされているが、依然として財政力が低く、地方交付税に大きく依存している状況には変わりがない。さらなる行政改革を推進していく。



川上教育長

教育 行政方針

子どもを取り巻く社会は、急激な少子高齢化・家族や地域社会の変容・グローバル化の進展・ネット社会・子どもへの暴力や虐待・貧困による教育格差など、教育をめぐる状況は著しく変化深刻化している。その中で他人を思いやり感謝する心を醸成しながら自立していこうとするたくましい園児や児童生徒を育成するために次のように教育行政方針を定める。

○幼児教育

一、豊かな心とじょうぶな体の育成

集団生活や遊びを通じた基本的な生活習慣及び規律ある習慣の形成。

二、保育の質を高める

大学教授等を招いて、園内研修・協議会学習・出張保育セミナー等で教職員のスキル向上を目指す。

三、こども園から中学校までの連携教育

0才から中学校卒業までの継続性の教育。アプローチカリキュラムやスタートルカリキュラムに基づいて連携を図る。

○学校教育

一、夢や希望を持ち、心豊かでたくましい子どもを育成。

二、自ら学び、考え、行

動 できる子どもの育成。

三、伝統と文化を大切にし、ふるさとを愛する子どもの育成。

以上の目標を支える為に、「豊かな心の育成」「確かな学力の育成」「家庭、地域の教育力の向上」「こども園から中学校までの連携の強化」「たくましい身体育成」の5つの重点施策を掲げる。

○生涯教育

一、活力に満ちた文化的な生活を送るための様々な学習や文化活動・スポーツ活動を行える環境づくり。

二、知識や技能、社会学習の成果を家庭や地域の中で活かし、自主的・主体的な学習活動に発展させる支援。

三、先人が育んだ伝統文化や芸能・文化遺産を健全に保全すると共に、津野

町の文化を大切に
する社会教育。





大崎 芳章

一般質問

大崎

27年度と28年度の途中であるが、納税額とその使いみちを聞く。

また、返礼品の中で品切れになっている津野山牛や訓子府町の野菜の現状と宿泊施設の登録を聞く。

町民による他市町村へのふるさと納税での減税はあるか。あれば対策は。

池田町長

現在の返礼品は47品目。姉妹町訓子府町の野菜は台風の影響で品不足。津野山牛は商品の不足で提供できていない。宿泊施設は5つの業者が登録している。返礼品を増やしていくよう取り組んでいく。津野町は交付税の交付団体であり、税の減収額の75%が普通交付税で基準財政収入額に反映される。ふる

下元総務課長

さと納税が他市町村にされる影響はないと捉える。20年から27年までの納税額は1千665万4千円で、鮎の放流事業に300万円を充当。28年度は2月末で2千25万1千円で、鮎の放流事業に60万円・図書の購入に100万円を充当している。



みどりの広場

を取りながら対応する。北川・大古味間は1.5車線の暫定工法で局部改良を行っている。新田・寺川工区が終ったら2車線化と改良速度を上げるよう要望する。みどりの広場の公園の継続は断念。企業誘致を含め活用を模索している。白石地区の活性化委員会とも協議をしていく。

大崎

新田地区の旧中央保育所の跡地利用、震災による町外者の仮設住宅地の確保、国道439号の大古味線の改良、駄場のみどりの広場の活用の現状を聞く。

池田町長

保育所の跡地についてはグループホームや民間の企業2社への貸し付けには至らなかった。新田地区の意見を聞きながら進める。町内の震災避難者仮設住宅地は総合センターグラウンドとB&Gグラウンドで確保できると想定している。須崎市民の仮設住宅の戸数や要望はまだ受けていない。県や高幡5市町と連携



旧中央保育所

問 過去の一般質問の経過は

答 それぞれに対応

問 志国高知幕末維新博への取り組みは

答 経済効果が上がるように

大崎

奥四万十博が終わったが、費用対効果を含め目標に対する結果を聞く。

その経験を生かし、幕末維新博への取り組みや、特別にやってみたい計画はあるか。

また、津野町の地域キャラクターを作らないか。

池田町長

奥四万十博反省の下に幕末維新博へと動いている。

津野町では9つの体験プログラム構成が大きな成果をあげている。団体同士の繋がりや、地域内の団体・個人が協議をしながら新しいプログラムも生まれ、町民のやる気が芽生えたように思う。しかし、もっと経済効果が上がるよう反省し今後につけていく。

協議会が調査した中で、高幡地域で一番高い知名度は四国カルストであった。

いかに津野町に滞在をさせるかを進めている。

着ぐるみは県下で9市町村にあり、企業や商工会・民間団体が主として行っている。津野町では今のところ考えていないが、民間等の積極活動があれば支援策は考える。

戸田産業課長

宿泊者数は目標10%増に対し17%増。集客者数の目標20%増に対し10%増。体験メニューは20倍、24種目のイベントは19%増であった。5市町の中では良かったと判断している。

協議会が実施したアンケート調査をもとに計算をした結果、津野町の費用対効果は概ね1億8千万円程度と試算している。



吉村虎太郎まつり



田中一孝

一般質問

問 0歳児の入園ができない

答 保育士の確保を行う

田中

入園できない0歳児がいるが、子育て家庭には大問題である。町長は3期目にあたり子育て世代が定住できる地域づくりや、待機児童をなくし子育て支援に取り組みと発言したが。

池田町長

待機児童は4月には解消の見込み。保育士の不足は県下的・全国的な課題。県に対しても要望していく。

川上教育長

0歳児保育は園児3名に保育士1名配置という国の基準がある。資格を有する保育士の確保に苦慮しているが、今後保育士の確保に努める。

田中

町内の農地は高齢化等で耕作放棄地が増えているが対策を行っているか。また、JAや農業委員会等の関係

問 耕作放棄地の対策は増加にストップをかけた

組織との対策は行っているのか。今年から農業委員会の組織改正が行われる。行政側の体制・担当が変わるが農業行政の停滞・弱体化はないか。



にじior園



耕作放棄地

池田町長

耕作放棄地は平成27年までの5年間で6ha増加。耕作放棄地を増やさない様々な取り組みをしていく。今後は農業委員会・農地利用最適化推進委員・JA・農業新興センターと議論して耕作放棄地増にストップをかけていく。農業行政の執行体制は人事異動・退職等があっても次に引継ぎ業務の弱体化はないと確信している。



どんぐり農園グリーン

田中
町内に障がい者の就労するB型作業所は2か所あるが、障がい者を抱える家庭には様々な不安がある。障がい者の能力を生かせる就労支援や家族の将来不安を

解消する取り組みはどうか。
池田町長
現在、どんぐり農園10名・里楽10名、町外の作業所で5名が就労している。
津野町の関係機関で構成する自立支援協議会では定

問 障がい者家庭の不安解消を
答 自立支援協議会を中心に協議



役場本庁舎

例会や「がやがや会議」を開催。26・27年度の2年間で就労やニーズ・問題点等アンケートを実施した。今後それらを活用し障がい者のための就労機会等を拡大していきたい。

田中

合併以来の行政改革で臨時職員が増えて、専門的な知識や経験を有する職員が減少している。行政機能や体制強化する上で職員育成・人事は重要だ。他の自治体では県外へ若い職員を研修

問 行政機能強化の職員育成は
答 しべル向上に努める

池田町長

に派遣し人材育成を行う取り組みをしているが。
本町では合併以来、福祉関係で増員しているが、事務職は大幅な減となっている。こうした現状に行政機能が低下しないように定期的な研修を毎年行っている。また、職員育成には積極的に取り組んでいる。今後もしっかりとレベル向上に努めていく。

その他の質問

問 公園管理はどのように行われているか。

答 管理マニュアルに基づいて実施している。

問 保育士の雇用問題改善に賃金アップができないか。

答 近隣市町村の中で一番高く設定している。

問 建設工事の発注は

答 計画を持って取り組む



中山 昭英

一般質問

中山

建設工事の発注は、地域の活性化と雇用の安定に多大の影響を与える。工事量の一定確保には県工事の誘致が不可欠である。今後四年間の町長の建設行政に対する考えは。

池田町長

安定した公共工事の確保を図ることにより建設業界が発展し、雇用や経済効果、災害時の安全確保が守られると考える。

これまでと同様に、町・県工事の一定確保に努める。高橋建設課長

県工事は高い水準で実施されている。町工事も翌償繰越制度を活用して年度をまたいだ18ヶ月予算とし、計画をもって切れ目のない発注を実施している。



西谷地区



本村地区

中山

若者定住に重点を置き子育て支援等に積極的に取り組んできたが、近隣市町も追い付いてきている。近隣での働く場も企業誘致も皆無で、町内企業でも新たな雇用は多くを望めない。新たな取り組みが求められるが、二期の実績に基づき実効性ある具体策と目標値を聞く。

問 若者定住の具体策は

答 効果的な組み合わせで

池田町長

人口減少にブレーキをかけるべく、子育て支援・住宅補助・教育環境等の様々な施策を強力に推進した結果、人口は社会増に転じてきている。

継続的なものとするため総合戦略に示す32年の出生率1.7、31年の社会増減ゼロの達成に向けて教育の充実・子育て支援を重点に移住促進、Uターン支援などの効果的な組み合わせで取り組む。



新土居・永林

☆社会増減

転入者と転出者の差

問 産業振興への取り組みは

答 農林商工で産業を起こす

中山

産業振興は雇用の問題も含めた緊急課題である。町内の企業や農協・森林組合も努力しているが、現状維持か一部で期待できる程度。これまでの二期の集大成として考えている振興策は、

池田町長
産業振興に取り組み、一



朝見谷貯木場

期目で直販を主体とした農業再編と満天の星等の6次産業化を、二期目には林業振興で山元貯木場を含めて推進し、一定の雇用の創出と所得向上につながっていると思っている。

今後は高齢化が急速に進んでいる現状から、農林業では後継者の育成を図りながらお茶の販路拡大や森林資源の循環等の事業を、商工では町内企業や小規模事業者への支援・幕末維新博覧会による観光産業の創出等に



中山

産業振興で一番可能性があるのが農業ではないか。農業で自律できるマニュアルを作り、施設・露地野菜作りへの支援策を具体的に構築して、若者・中年・移住者の営農への働きかけをする体制づくりをしては、

池田町長

昨年10月、就農にあたって必要な情報・技術の習得、研修などの支援策をまとめた津野町産地提案書を策定した。生活するための栽培所得の目安などを掲げており、新規就農者の判断材料として活用したい。個々には町・県・JAが中心になって相談に応じる体制で担い手を拡大していく。

問 農業マニュアルを

答 産地提案書を活用する

その他の質問

問 今年度の町・県の工事発注見通しは

答 繰越工事を含め町約15億円、県約12億円と例年並みを確保したい。

問 今年の新採職員の住宅はあるのか

答 空家・教員住宅で確保できる見通しである。

問 退職者等の力を集めて特産品づくりを

答 ふるさとセンター等でふるさと納税の返礼品を推進して小規模農家の所得につなげたい。

問 体育館利用者に弁当の紹介を

答 パンフレットを利用者に送って宣伝している。



西元和代

一般質問

問 コミュニティースクールの
こども園版を

答 しっかり取り組みたい

西元

他自治体の園で働いている町内在住の保育士もいる。他が真似できないほど突出した給与策を掲げ、お見合い番組で保育士のお嫁さんと呼ばればメリットも多いのでは。

また、週1〜2日のパート雇用・一般事務職の出向等の雇用形態の工夫やコミュニティースクールのこども園版はどうか。

池田町長

様々な提案をいただいた。参考にする。

川上教育長

雇用については素晴らしい提言であるが即答はできない。慎重に検討する。コミュニティースクールのこども園版は名案であり名称もよい。しっかり取り組んでいきたい。



子ども自然体験の様子

西元

29年度を最終年度とする

問 新地域支援事業への
取り組みは
答 町全体でシンポジウムを
行うことが重要

新地域支援事業への移行で最も大切なのは、住民自身が地域の課題を見つけ支え合いによる生活支援をどう創り出すかである。最初に行政や関係機関で協議体を設置しては今迄と変わりなく発展しない。また、現段階で郷地区だけ取り組んでいる間は間に合わない。全体で取り組むべきでは。

池田町長

行政主導ではなく県立大学との連携の中、郷地区で課題を出しながら動いている。郷地区をモデルにして、今後いくつかの活性化団体の力を活かし普及していきたい。間に合わない可能性があるので、町内全体でシンポジウム等を行うことが重要である。



飛び出しくん

西元

小学1年生の交通事故による死傷は成人の約25倍。町内には過去に死亡事故が

あった場所もある。事故発生前に、運転者への注意喚起のため飛び出し君（人形の看板）を設置してはどう

問 飛び出しくんの設置を

答 進めていく

か。
池田町長

通学路については各学校やPTA・通学路安全対策連絡協議会による安全点検の結果により、路面へのストップマークやカーブミラーの設置等行っている。運転者への注意喚起になるような看板の必要性は十分に考えられる。地域の意見も伺いながら設置を進める。

問 一体性の確立は

答 機構も含め議論していく

西元

本町誕生時の合併協議項目の中の建設計画には、専門性と知識を備えた部署の強化を図り、約10年間で一つの町としての一体性を確立するとある。10年以上経ったができていくか。また町政に関心を持って貰いたい一方、本庁舎にはエレベーターが無く議場に来られない方もいる。検討はされないか。

池田町長

各部署には必要に応じ専門性を持つ者を配置して取り組んでいるが、10年以上経ち住民のニーズが変化している。建設計画の内容も状況に応じて変えていくことが責務である。機構も含め議員の皆さんと議論を進めていく。庁舎エレベーターについても、3階はバリアフリーになっておらず総合的な判断を要する。しっかり議論しなければと考える。

池田町長 3 期目スタート



中越 一俊

問 政策を町民に訴えるべき

答 機会あるたびに政策提言

中越

無投票の状況下とはいえ、基本政策を訴えるべきではなかったか。

池田町長

告示までに候補者として報告会などは開催していません。毎年、地区座談会をはじめ、様々な会議など目的に関する話はさせて頂いた。指摘の様に十分に町民の皆様は伝わっていないとすれば反省し、今後は機会あるごとに行政の現状報告を行い、皆さんの声を聞きながら行政を進めていく。

施政方針
への
一般質問

中越

問

保育士の確保を真剣に

しっかりと対応していく

慢性的な保育士不足に対し、具体的対策を怠つてきた行政の責任は極めて重い。現場の声等も参考に早急に対応すべきだ。

池田町長

高知県全体で保育士の人数が減ってきている。この対策には県あげて取り組むよう要望もかけていきたい。本町においては、正職の募集をかけても町外の応募は一人もいない状況で、今後更に不足の事態が予想される。28年の募集結果から、今後しっかりと対応をしていく。

川上教育長

少子高齢化社会のもと、雇用の方は多くても労働人口が足りない。保育士に関わらず他の職種においても人が足りていない状況。待遇等に関しては今後協議していく。

問 学力向上対策の継続は

答 強力に進める

池田町長

昨年4月の調査では一定の成果が見られたが、あくまで1年の部分である。今後はまだ先が見えていない状況で、気を緩めてしまうとすぐに落ちてしまう可能性もある。引き続き学力対策室を設置し、学力の向上に力を注いでいく。提言については新たな物は求めないが、現状を維持するともにも一層の向上を求めている。

川上教育長

現状の学力を維持し、中学校も揃って高知県の上位にあげていく事が今後の大きな課題だ。
課題を掲げている以上、1・2年で止める状況ではない。概ね3年後には目処は立てなければならぬ。職員の異動などによって成果が絶える事のないよう、継続性を持った取り組みを3年間で確立していく。

委員会報告

産業建設常任委員会は1月26日、町内の企業視察訪問を実施。

大崎議長、池田町長他関係職員の同行を頂いた。

今回は、まち・ひと・しごと創生総合戦略で、人の流れをつくり、しごと、ひとの好循環による持続可能なまちの活性化につなげていくとの観点から、雇用状況や、移住・定住、子育て支援や農林業振興等に尽力している企業の激励も兼ねた。

各企業の実績や取扱物品、製造現場での作業工程等詳しく説明を受けた。若者の働き場の確保、子育てのしやすい職場環境づくり、町外や県外からの雇用による移住・定住、海外との取引等様々な企業努力に感銘を受けた。

今後も引き続き津野町での若者定住や子育て支援等更なる努力を期待する。

議会のうごき

2月

7 || 一般質問 (本庁・議員)

11 || 葉山中学校・東津野中学校卒業式

8 || 議案審議・閉会

11 || 葉山中学校・東津野中学校卒業式

16 || 全員協議会 (本庁・議員)

17 || 第2回津野町議会臨時会 (本庁・議員)

18 || さくらんぼ園卒園式

22 || 高知県自衛隊入隊・入校激励会 (高知市・議長)

23 || 葉山小学校・精華小学校・中央小学校卒業式

24 || 矯正施設等誘致調査特別委員会 (東京都・委員)

28 || 高幡東部清掃組合議会定例会

28 || 高幡東部清掃組合議会定例会

28 || 高幡東部清掃組合議会定例会

28 || 高幡東部清掃組合議会定例会

28 || 高幡東部清掃組合議会定例会

28 || 高幡東部清掃組合議会定例会

28 || 高幡東部清掃組合議会定例会

28 || 高幡東部清掃組合議会定例会

28 || 高幡東部清掃組合議会定例会

28 || 高幡東部清掃組合議会定例会

28 || 高幡東部清掃組合議会定例会

28 || 高幡東部清掃組合議会定例会

28 || 高幡東部清掃組合議会定例会

28 || 高幡東部清掃組合議会定例会

28 || 高幡東部清掃組合議会定例会

28 || 高幡東部清掃組合議会定例会

28 || 高幡東部清掃組合議会定例会

28 || 高幡東部清掃組合議会定例会

28 || 高幡東部清掃組合議会定例会

28 || 高幡東部清掃組合議会定例会

28 || 高幡東部清掃組合議会定例会

28 || 高幡東部清掃組合議会定例会

28 || 高幡東部清掃組合議会定例会

17 || 津野町議会行政視察研修 (熊本県・議員)

21 || 議会だより発行調査特別委員会 (本庁・委員)

24 || かおりの里づくり推進会議総会 (本庁・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

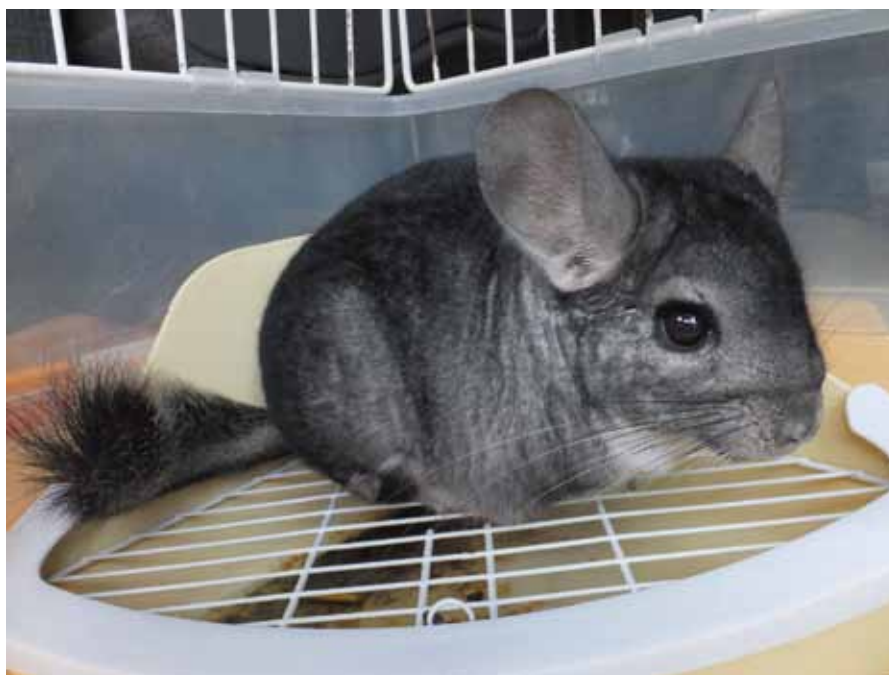
28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)

28 || 道路整備促進期成同盟会 (高知市・議長)



新しく導入された木材自動選木機
全長約 95m

(わが家のペット紹介)



今回は、田中淳子さんのチンチラです。

住所	勝登呂
名前	ラム
生年月日	不明 コインランドリーに捨てられていたのを娘が連れてきました。
飼主さんから一言	私が起きてきたら、触ってほしいのかサークル内でよく騒ぎます。
ラムさんの一言	砂遊びがもっとしたいよう。

委員長	西元和代
副委員長	大崎芳章
委員	中越一俊
委員	西森盛幸
委員	田中一孝
委員	松尾信壽

津野町議会だより
発行調査特別委員会

議会を傍聴してみませんか。

定例会は年4回です。

3月・12月（本庁舎議場）

6月・9月（西庁舎議場）

たくさんの傍聴をお待ちしています。

編集後記

4年間広報委員を務めさせていただきましたが、最後の議会だよりとなりました。一人でも多くの町民に目を通していただくと、広報委員全員が一丸となり取り組んできた4年間で、不本意な点、見苦しい記事内容等あったかも知れませんが、町民の深いご理解とご指導のもと、なんとか重責を果たすことができました。

次期の広報委員会も基本に徹し、見やすい紙面に心掛けるなど、より一層身近な町政の機関誌として「質の高い議会だより」を発行して頂けるものと思います。引き続きご愛読いただきませう様お願いいたします。

初夏といえども、日一日と暑さ厳しくなります。町民の皆様健康には十分ご慈愛を。

(文責・中越一俊)

※分かりやすい紙面にと心がけています。読後のご感想、ご意見をお寄せ下さい。

津野町役場議会事務局

議会だよりは、環境配慮型の再生紙を使用しています。